

【筑波北部公園再整備事業】
普段の公園利用に関するアンケート調査

つくば市建設部公園・施設課

1 調査実施内容

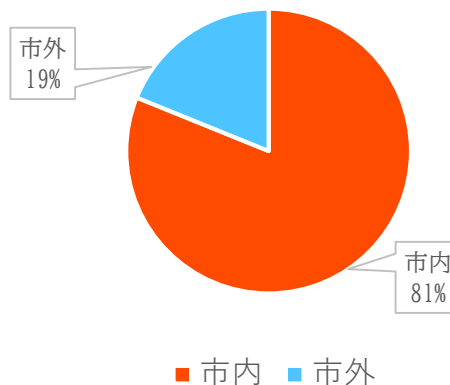
- 1) 調査期間 令和7年9月中旬から令和7年9月30日（火）
- 2) 調査方法 HPからのWeb回答
市内の障害児通所支援事業所等へ配布・回収
- 3) 回収状況 107件（Web回答43件・紙回答64件）

2. 回答者の属性

1-1 お住いの地域を教えてください

回答数：106件

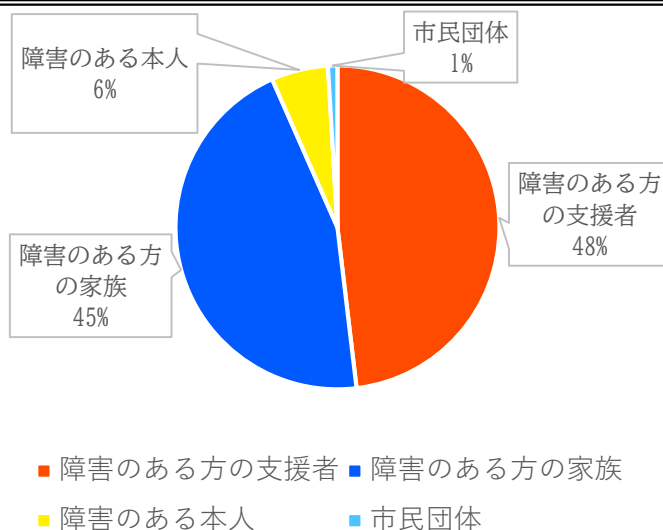
	市内	市外
回答数	86	20



1-2 回答者ご自身についてあてはまるものを教えてください

回答数：106件

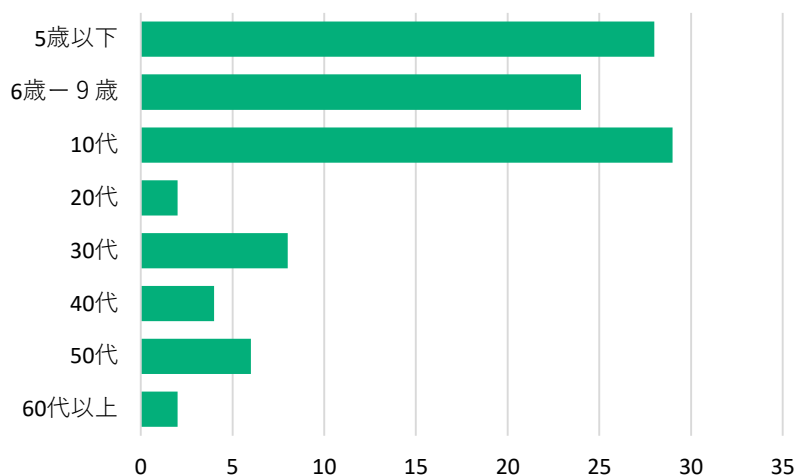
	回答数	回答割合
障害のある方の支援者	51	48%
障害のある方の家族	48	45%
障害のある本人	6	6%
市民団体	1	1%



1-3 当事者の年齢層について教えてください。

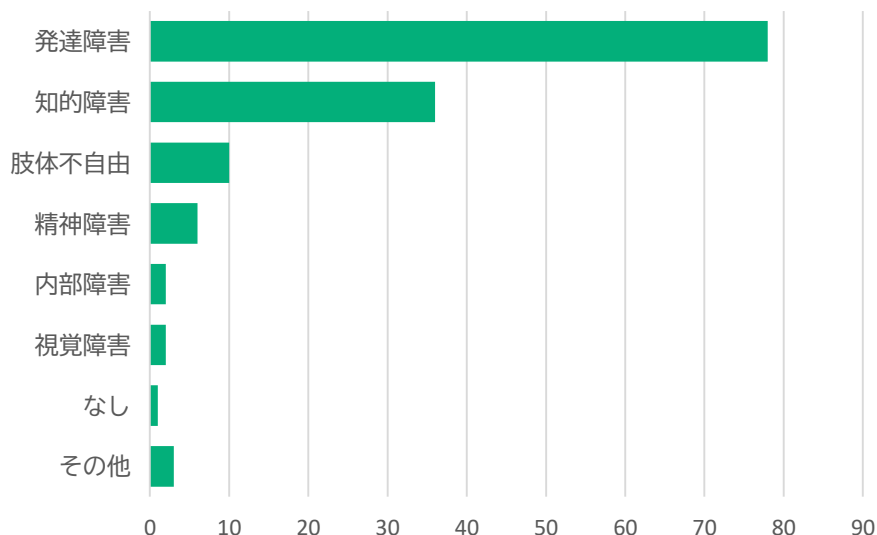
回答数：103件

年齢層	回答数
5歳以下	28
6歳－9歳	24
10代	29
20代	2
30代	8
40代	4
50代	6
60代以上	2



1-4 該当する障害の種類（複数選択可）

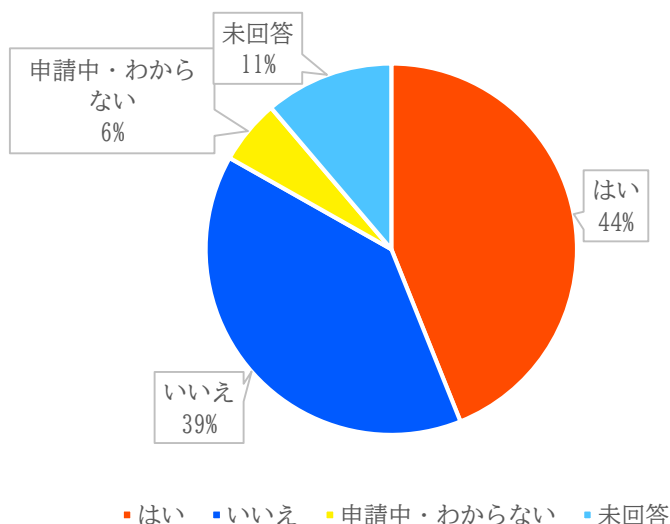
障害の種類	回答数
発達障害	78
知的障害	36
肢体不自由	10
精神障害	6
内部障害	2
視覚障害	2
なし	1
その他	3



1-5 障害者手帳を持っていますか

回答数：107件

回答内容	回答数	回答割合
はい	47	44%
いいえ	42	39%
申請中・わからない	6	6%
未回答	12	11%

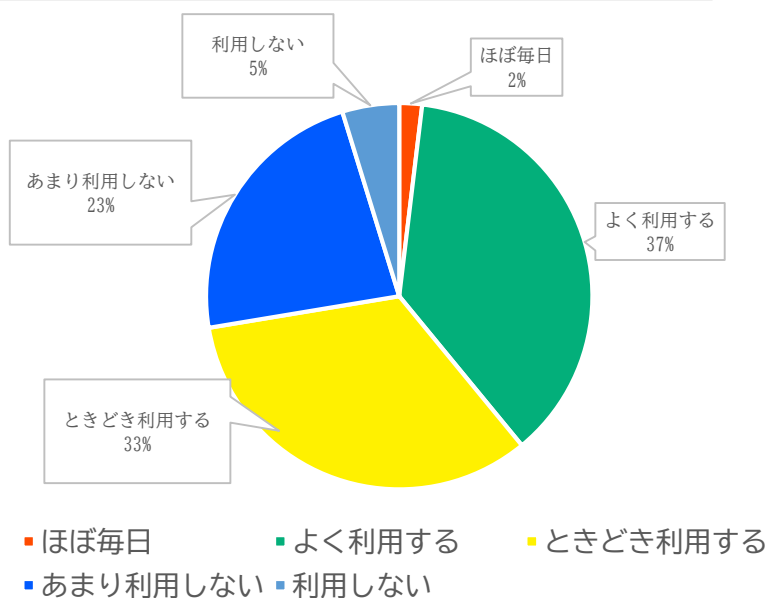


3 アンケート調査の内容と結果

2-1 普段、公園をどのくらいの頻度で利用していますか？

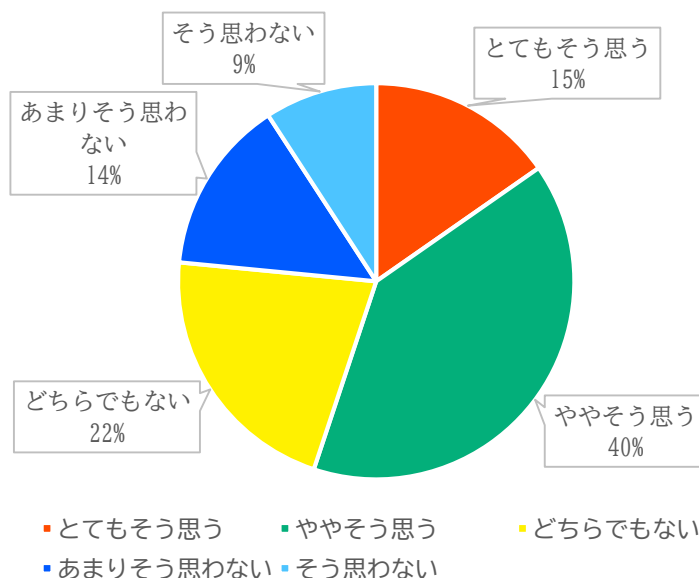
回答数：105件

利用頻度	回答数	回答割合
ほぼ毎日 (週4回以上)	2	2%
よく利用する (週1~3回程度)	39	37%
ときどき利用する (月1以上3回以下)	35	33%
あまり利用しない (年に数回程度)	24	23%
利用しない (全く行かない、年1回以下)	5	5%



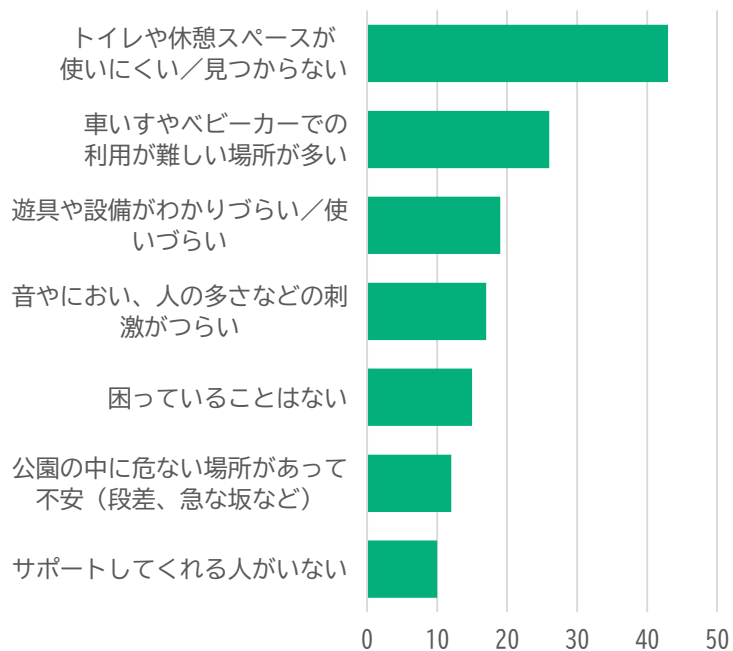
2-2 公園は利用しやすいと思いますか

	回答数	回答割合
とても思う	15	15%
やや思う	39	40%
どちらでもない	21	21%
あまりそう思わない	14	14%
そう思わない	9	9%



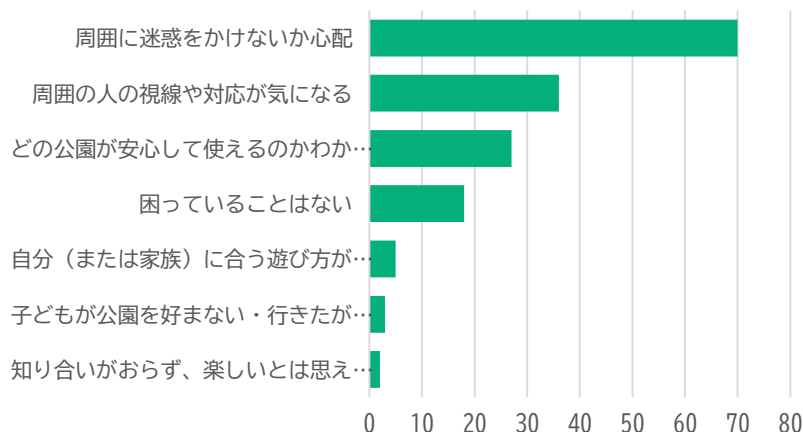
2-3 公園で過ごす際に、設備等のハード面で利用しにくいと感じるところはありますか（複数選択可）

	回答数
困っていることはない	15
音やにおい、人の多さなどの刺激が辛い	17
サポートしてくれる人がいない	10
遊具や設備がわかりづらい／使いづらい	19
車いすやベビーカーでの利用が難しい場所が多い	26
公園の中に危ない場所があって不安（段差、急な坂など）	12
トイレや休憩スペースが使いにくい／見つからない	43



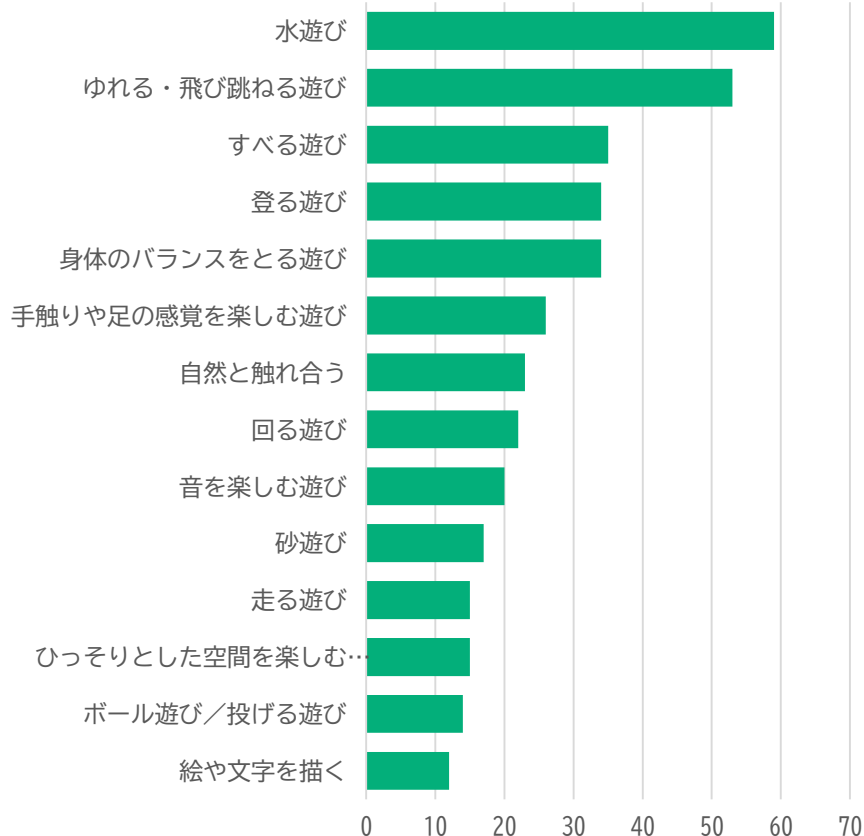
2-4 公園で過ごす際に、心理面で利用しにくいと感じるところはありますか (複数選択可)

理由	回答
周囲に迷惑をかけないか心配	70
周囲の人の視線や対応が気になる	36
どの公園が安心して使えるのかわからない	27
困っていることはない	18
自分（または家族）に合う遊び方ができない	5
子どもが公園を好まない・行きたがらない	3
知り合いがおらず、楽しいとは思えない	2



2-5 公園にあると楽しめると思う遊びや過ごし方を最大3つ選んでください

遊びの要素	回答数
水遊び	59
ゆれる・飛び跳ねる遊び	53
すべる遊び	35
登る遊び	34
身体のバランスをとる遊び	34
手触りや足の感覚を楽しむ遊び	26
自然と触れ合う	23
回る遊び	22
音を楽しむ遊び	20
砂遊び	17
走る遊び	15
ひっそりとした空間を楽しむ 静かな場所で落ち着く	15
ボール遊び／投げる遊び	14
絵や文字を描く	12



2-6 あなたにとって公園っていいなと思うエピソードはどんなものがありましたか

開放感のある遊び／動き

「思い切り」「全力で」「自由に

とにかく無料で体を思いっきり動かせる。

思い切り走ってるだけで、笑顔になり嬉しそう、楽しそう、気持ちよさそう。

全力で遊んでくれる

思いきり走れる。芝生や木々の緑に触れられる。

自由に動ける

エピソードではないのですが、都内で生まれ育ったので、公園は人が多いイメージしかなかったのですが、つくばに来て、小田城跡広場や赤塚公園、万博記念公園など、人の少ない広い原っぱを思いっきり走ったり、ボールを蹴ったり、人の目を気にせず子どもを思いっきり遊ばせられる安心感があります。

「運動」面

体を動かせる

からだが強くなる

体を動かして遊べること（暑くても利用できる場所が欲しい）

体をたくさん動かせる。

のびのび

外でのびのび遊べる

子どもがのびのびと遊べるのが良いと思った。

のびのびと子供達が過ごす様子を見てると嬉しくなります

子供たちのストレスが発散されてとてもいい顔になる。成長につれて遊具の興味の幅がありでることが増えた

少しぐらい大きな声を出したり走り回ったりしても大丈夫

子供が楽しそうに安全に遊べる場所として使用していた

「外」

外の風を感じると、いつもと違う表情を見せて笑顔になる。心が穏やかになっているように感じる。

自然の中を散歩するのが楽しい

自然との触れ合い、子供の自由な発想が広がる

室内活動では得られない自然は”外の空気”の中で活動できること（開放感）

学校が終わって放課後、外の空気を吸って気分転換になる。自然にも触れることができる

設備関連

事業所の子ども達を連れて北部公園に行きました。寝たままでも乗れるブランコや途中まで車椅子でいける滑り台などみんな笑顔で遊ぶことが出来ました。隣でテニス大会をやっていた関係者の方にはベンチを譲っていただいたり、優しく声をかけていただきました。

非常に良い思い出になりました。

外用のバルーンのような大きな飛び跳ねる遊具を親子で一緒に遊んだ時

遊具と水遊び両方あっていいなと思ったことがある

同じ公園に何度も通ううちに遊具遊びが少しずつ上達している姿を見ることができたとき

松代公園のじゃぶじゃぶ池はとても良いです！水中央公園は藻がすべりやすく危険と感じた。

(次頁へ続く)

人とのふれあい
障害の有無関係なしに、子どもが遊んでいる様子
自然と、知らない保護者の中でも、こどもたちの中でもブランコを30回したら交換する、が出来てみんなルールを守って遊べていて良かった。
コロナ禍で室内の子育て支援施設系は、予約必須なことが多かった。睡眠障害で一晩中起きていたり、癩癩がおさまらない日があったりと、予約はしにくい状況で、公園は唯一の居場所だった。
発達の遅れから、他児と関わるとトラブルになるばかりだったが、理解してくれるママ友も公園でできた。
優しい人が声をかけてくれた
就園前は二の宮に住んでいて、二の宮公園、まつぼっくり公園など、色々遊んだ。洞峰公園デビューは緊張したが、砂場で子供を遊ばせ親は見守りながら、
子供の障害について健常児のママさんから励まされたこと。ゆっくりした時間の中で親のつながりができる。
他施設の児童も同じ時間に利用することがあり、遊びを通した交流が生まれた時にそう思いました。
普通に散歩していただけたのだが、遊んでいた子供たちが寄ってきて、一緒に遊んでくれた。
遊べる遊具があったので、楽しめた。
知らない方との交流ができる点
事業所の子ども達を連れて北部公園に行きました。寝たままでも乗れるブランコや途中まで車椅子でいける滑り台などみんな笑顔で遊ぶことが出来ました。隣でテニス大会をやっていた関係者の方にはベンチを譲っていただいたり、優しく声をかけていただきました。
非常に良い思い出になりました。
遊具もあって安心して楽しめるところ、友達もたくさんできて楽しいです
放デイの余暇として訪れます。地域の大人が声をかけてくれたり「お子さんが一緒に遊んでいい？」と言ってくれどデイのお子さんの刺激になって良い
自然と同世代の子が集まって、友達になれたり一緒に遊べる。自然を感じながら「大きな声で言話したり笑ったり、体を動かすことかできる。
友達と一緒に遊んだ
近所の人とのお話。知らない人との会話
その他
季節の良い時にお弁当を食べられる
小さな子から大きいこまでたのしめるところが良い
子どもたちの笑顔を見たとき、やりたくて挑戦したり、葛藤したり、喜ぶ姿を見たとき
子供から大人までやすらげる場所
年齢が低い子も高い子も楽しく遊べる
みどりを感じられるところ
児童クラブにおいて、夏休み中様々なイベントを企画するが、こどもたちの顔を見ると、結局公園に行った後の満足度が1番高い、と感じる場面が多かった。
中央公園のように、にぎやかで、お店なども出店していると、すごく楽しい。
コロナ禍でどこにも出かけられない時に、公園はソーシャルディスタンスを守れば比較的遊ぶことができたので重宝した。
病気の時に散歩してベンチにすわり、ボンヤリする

2-7 よく利用する公園を教えてください

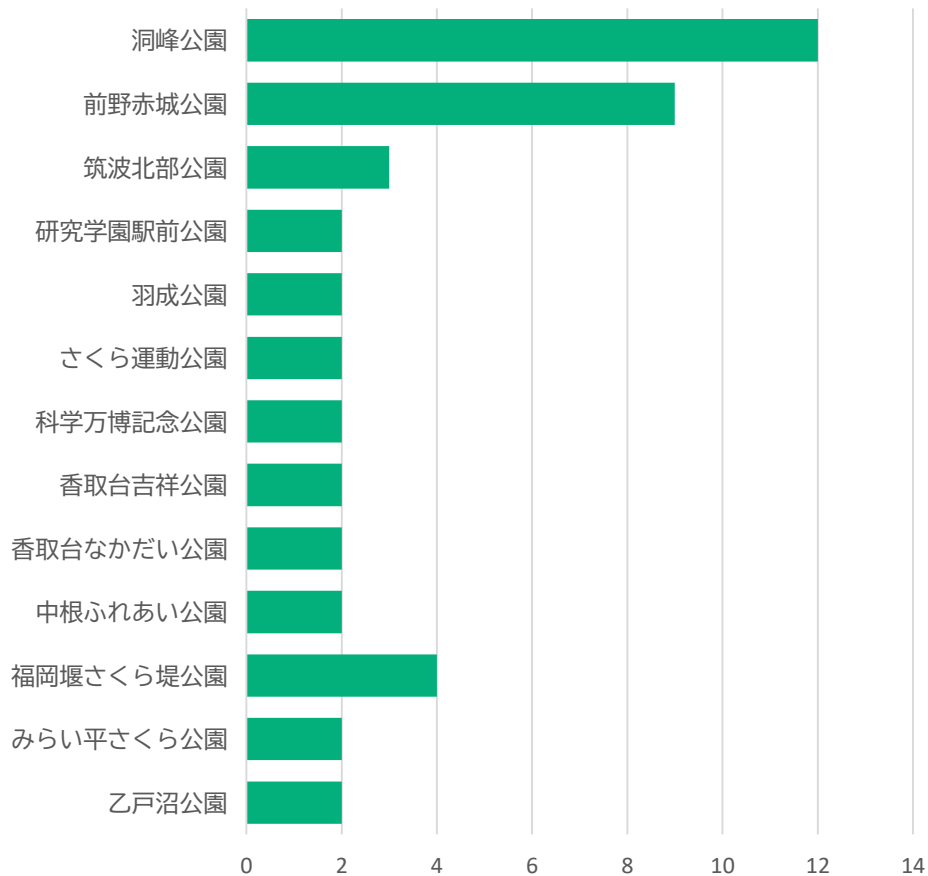
公園名（つくば市内）回答数

洞峰公園	12
前野赤城公園	9
筑波北部公園	3
研究学園駅前公園	2
羽成公園	2
さくら運動公園	2
科学万博記念公園	2
香取台吉祥公園	2
香取台なかだい公園	2
中根ふれあい公園	2

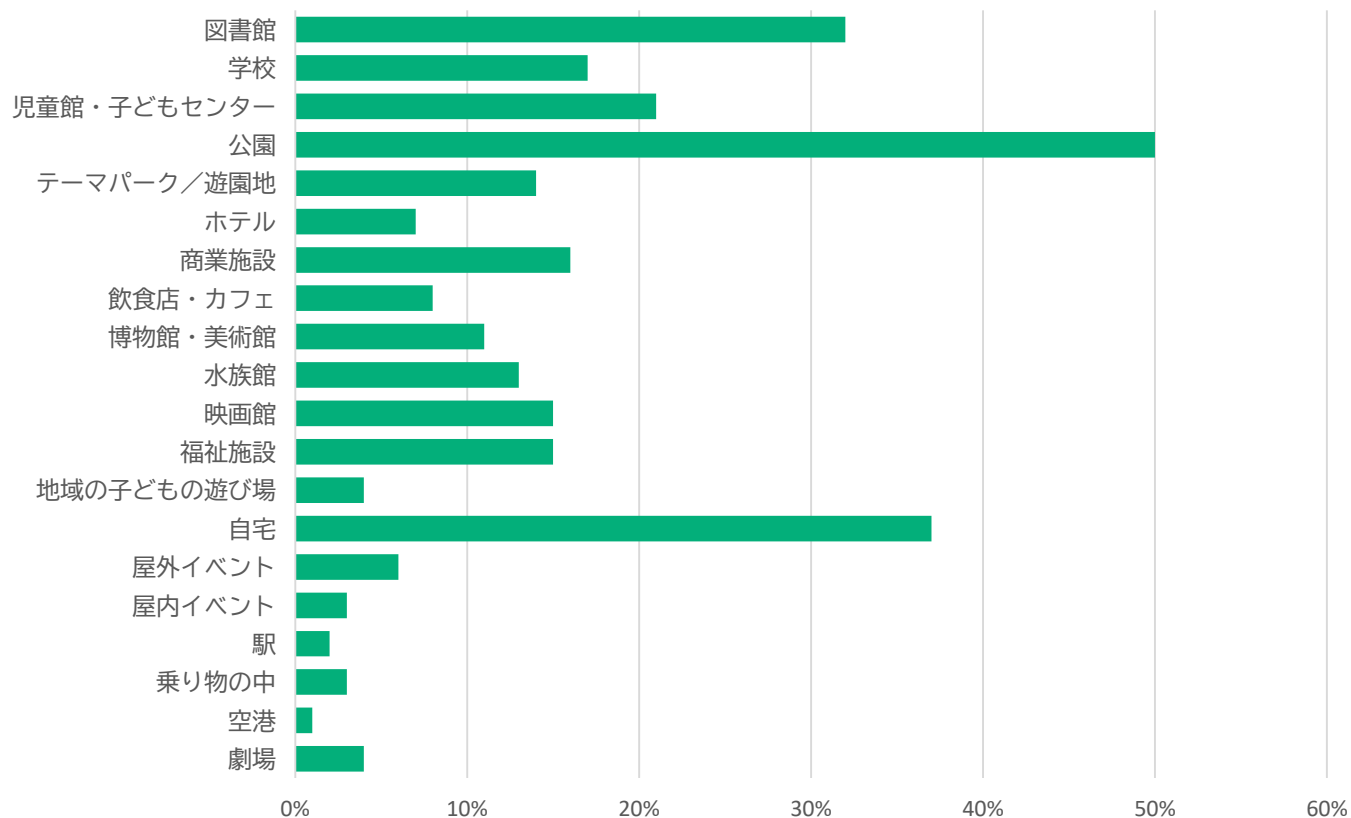
公園名（つくば市外）回答数

福岡堰さくら堤公園	4
みらい平さくら公園	2
乙戸沼公園	2

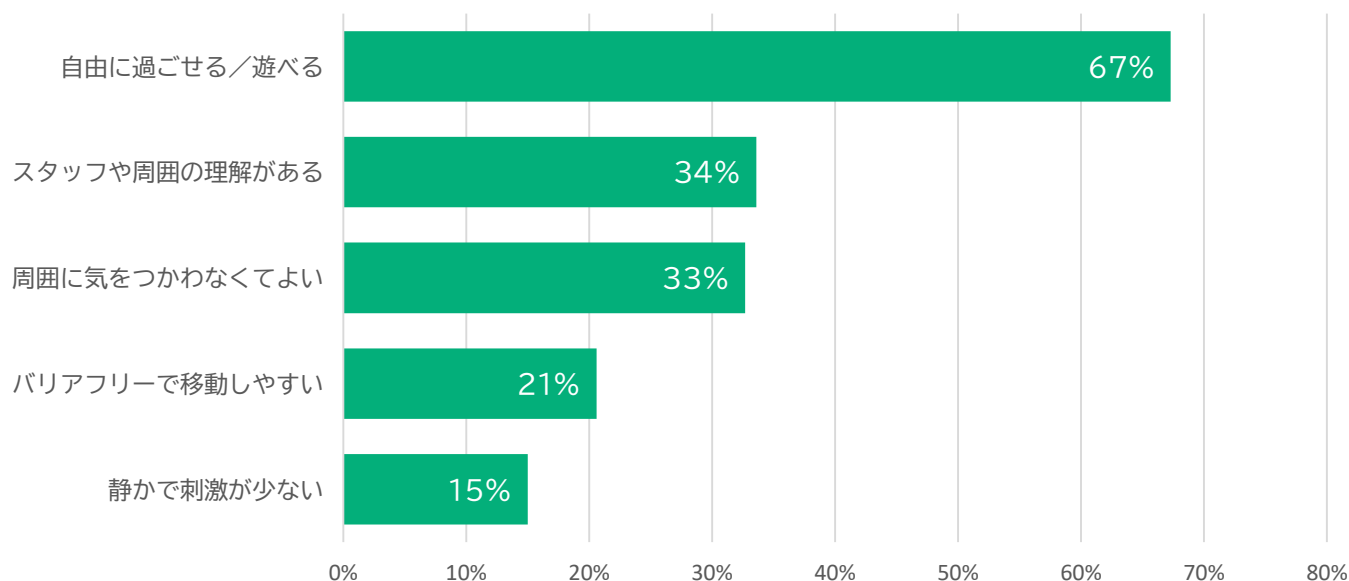
※複数回答箇所のみ抜粋



2-8 普段、「安心して過ごせる」と感じる場所を教えてください



2-9 「2-8」でチェックした場所について過ごしやすい理由を教えてください
(複数回答可)



2-10 公園に限らず、「思い切り遊べる」「自分らしく過ごせている」と感じる瞬間は
どんなときですか、具体的なエピソードを教えてください。

心理面

やりたいことを制止させずに自由にやらせることができる時。

楽しめる物や事に集中して取り組んでいる時(水族館や映画館、自転車やブランコ、ボール遊びなど)

周囲を気にせず、自分が好きな遊びに集中できる

子どもが笑顔で遊んでいる時。

気を使わず落ち着ける場所

安全な環境で汗びっしょりになって走り回っているとき

大声で大きざぎできる場所で発散して気持ちをリフレッシュしている

本人が思い切り走ったり遊具であそんでも他の方の邪魔にならないと思ったとき

人

息子は回るものが好きで、イオンやスタバにあるシーリングファンを見に行くと、お店の人がいつも優しく声かけをしてくれるので、親としては申し訳ない(やや恥ずかしい)と思いつつ、息子は喜んでいるので助かっています。

一定以上の時間、特定の自分の好きなことに黙々と取り組んでいるとき。

支援センターで姉や弟と遊ぶ、近所の友達と家で遊ぶ

数人であそべる

特に放デイでは理解あるリーダー、先生がいるので本人も楽しく安心できています。

周囲に気を使わない時など

他者にダメだよと止められたり注意されることなく、自身のやりたいように活動している時(好きなだけビリビリ破く、気になるものはなんでもとる、行きたい場所に自由にいく)

(次頁へ続く)

環境
細かいルールがなく、不用意に話しかけられないとき。カフェでひたすら勉強しているときなど。
静かで自分の時間を過ごすことができる
吸引等の機材やケアで出る音に気を遣わない、移動に不便さがない、
広い場所を思いっきり走れる環境だと「自分らしく過ごせている」と思います。
学校、デイサービスでしょうか。やはり本人の特性に合った課題活動や周囲の理解があるところが本人も安心すると思います。
大好きな乗り物（電車）を見ながら歓声をあげ、遊具や持参した遊び道具をそっちのけで心待ちにしている子と体を動かしたい兄弟児がいるので、どちらも欲求を満たしてくれる公園が好きなようです。
時間と空間の制限がなく、騒いでも迷惑にならない環境で、マイペースに過ごしている時。動物園でずっと同じ動物を見ていたり、看板の文字や数字をひたすら読んでいたりした時に、ただ興味のあるもの吸収して自分らしく過ごしていると感じた。
自分がやりたいと思うこと（感性に赴くまま）が実現出来る。制限事項が少ない。公園であれば、見たものに働きかけられる、例えば、木に登る、土の形状を変える、水を撒き散らす、寝っ転がって空を見る、草花を触る・舐めることが出来る。
四季を感じられる場所
障害者が中心となるようなイベントなら遠慮なく行くことができる
学校やデイサービスでなかなか体験できないことができる
しきりがある
自然の中にいるとき、誰かの助けになれているとき、
人がいないところで走れる、大きい声を出せる／好きな遊びでじっくり時間をかけて遊ぶ
放課後デイにいるとき。水やどろんこで遊んでいるとき。
その他
あまりない
本人でないので分かりません
自宅
自宅、支援学校や放デイで遊んでいる時
療育、自宅
療育施設内や保育園などの場所にいる時
海に行くとき
お子さんが好きなごっこ遊びや工作に取り組んでいるとき
やりたいということは、極力チャレンジしてみれるように支援している。
一般の人が持つ規制概念や、管理社会、監視社会を緩められないか、公園でプレーパークを開催し、活動している。パークを活動している。
公園には人が少ない時間に行く
ルールを守りつつも、できる限り本人のやりたいことをやらせる。
お金をかけて待ち時間を減らしたり、個室を取ったりする
嫌な思いをしないよう、常に近くで見守っている
順番に並んで待つことが苦手な為、混雑する時間帯は避ける。静かにしなくてはいけない場所にはなるべく行かない。

その他

電車は興味を持つものが多いですが静かに座っている事が出来るので、車移動がいつもは多いですが、機会がある時に社会勉強で乗るようにしています。ショッピングセンターは慣れない刺激が多いとすぐ帰るとなってしまうので、快の体験をしたテンポを挟みつつ、本児にとって不快、不要な店舗は最小限、スピーディーにまわれるように練っています。

日曜日は必ず昼は外食、その前後はホームセンターかイオンという流れで、天気がよければ犬の散歩と公園に少し寄る感じです。本人のルーティンに添いながら、上の子の予定もあるので、いつも本人が思い切り楽しめているか難しいですが、そう心がけています。デイサービスがいろんな市外の公園にも積極的に連れて行ってくれるので参考になります。

行動を制限してもしても別の場所で衝動が爆発してしまうので、制限しなくて良い環境をなるべく選ぶようにしています。

ない

体調に合わせて光や音の刺激を調節している。今自分がしたいこと、体調に無理のないことを見つめ直してから楽しむ。

興味あることにチャレンジしていみる。

行く前に調べてから行く

どんな場所でも楽しんでる自分を見せる、楽しい雰囲気を作ります

やりたいことは調べて行ってみたり、やってみる、

外で遊ぶ時には人が少ない時間帯や公園を選びます。順番待ちが少ない、少し激しい動きになっても注意しすぎず見守れる、発散できる場所を探しています

危ないことや迷惑行為についてのルール理解の上に成り立つと思いますが周囲の理解を得られるなら嬉しい

空いている時間

子の行動制限をなるべくせず、危ない所」以外しは自由にさせたいと思っている。ルールやマナーは教える・それが周りにも迷惑をつけないことにつながる

子供が興味を持ったことがあれば安全面に配慮しつつ挑戦してもらいます

小学生もOKな、保育園の園庭開放を利用している。

節度を持って周りの状況を考えて行動する

庭に砂場をつくったり、こどもと家庭菜園を楽しんでいる

特にありません

勉強だけでなく、週1回は、外出して気持ちをリフレッシュ

遊具が安全な材料でできているものを希望

支援者の人数を多く配置することで（1対1）子どもができる限り自由に動いて良い状況を作る